

地域の健康づくり

【目標】誰もが安心して暮らせるふるさとづくりに努める

- 健やかに生まれ、健やかに育ち、健やかに生きる
- 笑顔で元気にいきいきとした老後を送ることができる
- 障がいがあっても、自立した生活ができる
- 防災対策に努める

評価指数	28年度の現状値	33年度の目標値
合計特殊出生率	1.64人	増加
要介護認定率	20.2%	減少
自主グループ数	23カ所	増加
救急医療キット配布数	645個	増加



認知症対策

【目標】認知症について正しく知り、地域で支える力を高める

- 認知症サポーター養成講座等、学ぶ機会を提供する
- 見守りネットワークや協力機関との連携強化に努める
- 専門職が連携した早期発見・早期治療に取り組む
- 認知症の発症予防および介護予防に努める

評価指数	28年度の現状値	33年度の目標値
認知症高齢者の人数	642人	減少
高齢者全体に占める割合	14.0%	減少
認知症の人や介護者が利用できる集いの場	1カ所	増加

今後の取り組み

- 笑顔で楽しくいきいきとした生活を送れるよう、「**生きがいづくり**」を支援
- 幅広い年齢層の方々とふれあえる場をつくり、「**世代間交流**」を推進
- 年をとっても元気で住み慣れた鬼北町で生活ができるよう、「**地区ぐるみの活動**」を支援
- 保健・医療・福祉等の連携により、「**地域包括ケアシステムの構築**」に向け、各事業を推進
- 子育てしやすい環境づくりに努め「**地域で子育て**」を推進
- 地域住民が参加する支援、助け合いの輪を広げていくために「**地域の支え合い体制**」を充実

